

報告第5号

一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団の経営状況の報告について

一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団の経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により報告する。

令和5年6月9日提出

逗子市長 桐ヶ谷 寛

# 一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団

## 2022 年度（第 1 期）事業報告書

（2022年 1 月17日から2022年12月31日まで）

### 1 法人の概要

(1) 設立年月日 2022年（令和 4 年）1月17日

(2) 設立者及び拠出する財産及びその価額

設立者氏名： 逗子市（逗子市長 桐ヶ谷 寛）

拠出財産及びその価額： 現金10億1,000万円

(3) 定款に定める目的

この法人は、国内外を問わずリーダーとして活躍したいという志を持つ、経済的理由により就学困難な逗子市在住の若者に奨学金を支給し、グローバルな視野を持つ人材の育成及び修学の機会の確保に寄与することを目的とする。

(4) 定款に定める事業

この法人は、定款に定める目的を達するために、次の事業を行う。

ア 奨学金の給付

イ その他この法人の目的を達するために必要な事業

(5) 役員等に関する事項

（評議員）

氏名	備考
岸原 晃	（社福）逗子市社会福祉協議会会長
稲垣 正	（株）パブリックサービス代表取締役社長
最首 祥互	（公財）逗子市スポーツ協会会長
柏村 淳	逗子市副市長

(理事)

氏名	備考	
三宅 謙	逗子市商工会会長	(常務理事)
大河内 誠	逗子市教育長	
福井 昌雄	逗子市経営企画部長	
規矩 大義	学校法人関東学院理事長、関東学院大学理工学部理工学科土木学系教授	(理事長)
土屋 慈恭	神武寺住職	
齊藤 義明	株式会社野村総合研究所 未来創発センター 2030年研究室長	

(特別顧問)

氏名	備考
渡邊 利三	

(監事)

氏名	備考
青山 裕治	公認会計士

奨学金選考委員会委員一覧

氏名	備考
大河内 誠	理事 (逗子市教育長)
福田 幸男	外部有識者 (横浜国立大学名誉教授)
奥村 文隆	外部有識者 (元市立中学校校長)

(6) 主たる事務所

〒249 - 8686 逗子市逗子5丁目2番16号 逗子市教育委員会教育総務課内

2 事業の状況

(1) 会議等に関する事項

日時	内容
2022年2月8日(火)	令和4年度 第1回理事会 議案第1号 令和4年度一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団事業計画及び収支予算書について 議案第2号 逗子市渡邊利三奨学金給付規則について 議案第3号 逗子市渡邊利三奨学金受給者選考委員会規則について 議案第4号 一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団資産管理規則に

	<p>について</p> <p>議案第5号 特別顧問の選任について</p> <p>議案第6号 事務局長の選任について</p> <p>議案第7号 評議員会の招集について</p>
	<p>令和4年度第1回 評議員会（書面）</p> <p>第1号議案 定款の変更について</p> <p>第2号議案 一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金奨学金財団の費用弁償に関する基準について</p>
2022年5月10日（火）	<p>令和4年度 第2回理事会（書面）</p> <p>第8号議案 逗子市渡邊利三奨学金受給者選考委員の選任について</p> <p>福田 幸男 氏（横浜国立大学名誉教授・逗子市教育委員会委員）</p> <p>奥村 文隆 氏（元逗子市教育研究相談センター所長）</p> <p>大河内 誠 氏（常務理事・逗子市教育委員会教育長）</p>
2022年6月10日（金）	<p>令和4年度 第3回理事会</p> <p>議案第9号 2022年度（令和4年度）一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団奨学金受給者の決定について</p> <p>* 5名の候補者を奨学金受給者に決定（後に1名より辞退申出あり）</p>
2022年10月20日（木）	<p>令和4年度 第4回理事会</p> <p>議案第10号 一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団定款の一部変更（案）について</p> <p>議案第11号 一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団役員等報酬規程（案）について</p> <p>議案第12号 一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団寄附金等取扱規則（案）について</p> <p>議案第13号 令和5年度一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団事業計画及び収支予算書について</p> <p>議案第14号 理事候補者の推薦について</p> <p>議案第15号 評議員候補者の推薦について</p> <p>議案第16号 公益認定申請手続きの審査の過程における定款、諸規程等の軽微な修正等について</p> <p>議案第17号 評議員会の招集について</p>
2022年11月25日（金）	<p>令和4年度 第2回評議員会</p> <p>議案第3号 一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団定款の一部変更について</p> <p>議案第4号 一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団役員等報酬規程について</p> <p>議案第5号 理事の選任について</p> <p>議案第6号 評議員の選任について</p>

	議案第7号 公益認定申請手続きの審査の過程における定款、諸規程等の軽微な修正等について
--	---

(2) 奨学生の募集・選考

日時	内容
2022年2月9日(水)	奨学金受給者募集要項の決定
2022年4月1日(金)	奨学金受給者の募集開始(5月10日まで) 逗子市広報誌(広報ずし4月号)による周知
2022年5月10日(火)	第1回選考委員会 選考委員長及び副委員長の決定 (選考委員長 大河内誠氏、副委員長 福田幸男氏)
2022年6月1日(水)	第2回選考委員会 奨学金受給候補者の決定。1年生5名の応募があり、5名を受給候補者に決定(後に1名が辞退)

(3) 認定証授与式

日時	内容
2022年7月1日(金)	場所：逗子市役所 出席者：奨学金受給者4名、三宅理事長、大河内常務理事、 渡邊利三特別顧問、逗子市長(来賓)

(4) 奨学金の給付

日時	内容
2022年9月1日(木)	前期奨学金(2022年4月～9月分)を1年生4名へ支給 6万円×6か月×4人=144万円

(5) その他

日時	内容
2022年12月28日(水)	神奈川県知事宛て公益認定申請書を提出

以上

一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団  
2022 年度（第 1 期）事業報告附属明細書  
（2022年 1 月17日から2022年12月31 日まで）

該当事項なし

# 決 算 報 告 書

## 第 1 期

自 令和 4年 1月17日

至 令和 4年12月31日

一般財団法人 逗子市渡邊利三奨学金財団

逗子市逗子5-2-16

## 貸借対照表

令和4年12月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年	前 年	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現 金 預 金	2,451,595		
前 払 金	214,420		
前 払 費 用	518,318		
流 動 資 産 合 計	3,184,333		
2 固定資産			
(1) 基本財産			
普 通 預 金	7,436,394		
投 資 有 価 証 券	979,247,816		
基本財産合計	986,684,210		
(2) 特定資産			
奨 学 金 事 業 資 産	17,430,338		
特定資産合計	17,430,338		
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産合計	0		
固定資産合計	1,004,114,548		
資 産 合 計	1,007,298,881		
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	976,520		
預 り 金	0		
流 動 負 債 合 計	976,520		
2 固定負債			
固 定 負 債 合 計	0		
負 債 合 計	976,520		
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	1,004,114,548		
(うち基本財産への充当額)	( 986,684,210 )	( )	( )
(うち特定資産への充当額)	( 17,430,338 )	( )	( )
2 一般正味財産	2,207,813		
(うち基本財産への充当額)	( 0 )	( )	( )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( )	( )
正味財産合計	1,006,322,361		
負債及び正味財産合計	1,007,298,881		



# 正味財産増減計算書

令和4年1月17日～令和4年12月31日

一般会計

(単位：円)

科 目	当 年	前 年	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	[ 0 ]	[ ]	[ ]
指定正味財産からの振替額			
② 受取寄附金	[ 1,438 ]	[ ]	[ ]
受 取 寄 附 金	1,438		
③ 雑収益	[ 843 ]	[ ]	[ ]
雑 収 益	0		
受 取 利 息	843		
経 常 収 益 計	2,281		
(2) 経常費用			
① 事 業 費	[ 2,186,719 ]	[ ]	[ ]
支 払 奨 学 金	2,160,000		
会 議 費	2,954		
消 耗 品 費	20,085		
支 払 手 数 料	3,080		
雑 費	600		
② 管 理 費	[ 5,507,749 ]	[ ]	[ ]
旅 費 交 通 費	1,980		
通 信 費	9,630		
租 税 公 課	3,282,470		
支 払 手 数 料	2,124,366		
消 耗 品 費	89,303		
雑 費	0		
経 常 費 用 計	7,694,468		
当期経常増減額	△ 7,692,187		
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	[ 0 ]	[ ]	[ ]
経 常 外 収 益 計	0		
(2) 経常外費用	[ 0 ]	[ ]	[ ]
公 益 移 行 費 用	100,000		
経 常 外 費 用 計	100,000		
当期経常外増減額	△ 100,000		
当期一般正味財産増減額	△ 7,792,187		
一般正味財産期首残高	10,000,000		
一般正味財産期末残高	2,207,813		
II 指定正味財産増減の部			
基 本 財 産 評 価 損 益	△ 16,915,091		
特 定 資 産 評 価 損 (MMF)	△ 228,587		
投 資 有 価 証 券 運 用 益	17,658,925		
満 期 保 有 債 券 償 却 原 価 利 息	3,599,301		
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	0		
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	4,114,548		
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	1,000,000,000		
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	1,004,114,548		
III 正味財産期末残高	1,006,322,361		

# 正味財産増減計算書内訳表

令和4年1月17日～令和4年12月31日

一般会計

(単位：円)

科 目	(公1)奨学金事業	法人会計	法人合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
指定正味財産からの振替額	0	0	0
② 受取寄附金	[ 1,438 ]	[ 0 ]	[ 1,438 ]
受 取 寄 附 金	1,438	0	1,438
③ 雑収益	[ 843 ]	[ 0 ]	[ 1,438 ]
雑 収 益	0	0	0
受 取 利 息	843	0	843
経 常 収 益 計	2,281	0	2,281
(2) 経常費用			
支 払 奨 学 金	2,160,000	0	2,160,000
会 議 費	2,954	0	2,954
旅 費 交 通 費	0	1,980	1,980
通 信 費	0	9,630	9,630
租 税 公 課	0	3,282,470	3,282,470
支 払 手 数 料	3,080	2,124,366	2,127,446
消 耗 品 費	20,085	89,303	109,388
雑 費	600	0	600
経 常 費 用 計	2,186,719	5,507,749	7,694,468
当期経常増減額	△ 2,184,438	△ 5,507,749	△ 7,692,187
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]
(2) 経常外費用	[ 0 ]	[ 100,000 ]	[ 100,000 ]
公 益 移 行 費 用	0	100,000	100,000
当期経常外増減額	0	△ 100,000	△ 100,000
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 2,184,438	△ 5,607,749	△ 7,792,187
他 会 計 振 替 額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,184,438	△ 5,607,749	△ 7,792,187
一般正味財産期首残高			10,000,000
一般正味財産期末残高			2,207,813
II 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益	△ 16,915,091	0	△ 16,915,091
特定資産評価損益 (MMF)	△ 228,587	0	△ 228,587
投資有価証券運用益	17,658,925	0	17,658,925
満期保有債券償却原価利息	3,599,301	0	3,599,301
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	4,114,548	0	4,114,548
指定正味財産期首残高			1,000,000,000
指定正味財産期末残高			1,004,114,548
III 正味財産期末残高			1,006,322,361

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）によっている。

その他の有価証券

時価のあるもの・・・期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっている。

時価のないもの・・・移動平均法による原価法によっている。

#### (2) 固定資産の減価償却方法

定額法によっている。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
	0	0	0
合 計	0	0	0

### 3. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

（単位：円）

科 目	金 額	当期増加額	当期減少額	当期末残高
(1) 基本財産				
普通預金（横浜銀行）	1,000,000,000	5,840,261	1,000,000,000	5,840,261
普通預金（三菱UFJ銀行）	0	1,596,133	0	1,596,133
投資有価証券（三菱UFJモルガンスタンレー証券）	0	500,000,000	11,215,929	488,784,071
投資有価証券（野村証券）	0	500,000,000	9,536,255	490,463,745
基本財産計	1,000,000,000	1,007,436,394	1,020,752,184	986,684,210
(2) 特定資産				
奨学金事業資産（三菱UFJ銀行 普通預金）	0	8,275,953	0	8,275,953
奨学金事業資産（野村証券MMF）	0	3,138,285	0	3,138,285
奨学金事業資産（期間未収利息）	0	6,016,100	0	6,016,100
特定資産計	0	17,430,338	0	17,430,338
合 計	1,000,000,000	1,024,866,732	1,020,752,184	1,004,114,548

## 4. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	うち一般正味財産 からの充当額	うち指定正味財産 からの充当額	うち負債に対応 する額
(1) 基本財産				
普通預金（横浜銀行）	5,840,261	0	5,840,261	0
普通預金（三菱UFJ銀行）	1,596,133	0	1,596,133	0
投資有価証券（三菱UFJモルガンスタンレー証券）	488,784,071	0	488,784,071	0
投資有価証券（野村証券）	490,463,745	0	490,463,745	0
基本財産計	986,684,210	0	986,684,210	0
(2) 特定資産				
奨学金事業資産（三菱UFJ銀行 普通預金）	8,275,953	0	8,275,953	0
奨学金事業資産（野村証券 MMF）	3,138,285	0	3,138,285	0
奨学金事業資産（期間未収利息）	6,016,100	0	6,016,100	0
特定資産計	17,430,338	0	17,430,338	0
合 計	1,004,114,548	0	1,004,114,548	0

## 5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位：円)

内 容	
経常経費への充当額	0
合 計	0

## 6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

債券銘柄	数量（額 面）	期末帳簿価格 （円）	期末時価 \$	期末時価総額 \$	評価損益（円）※
三菱UFJモルガンスタンレー証券					
HSBCCoCo資本性証券	800千USD	97,144,589	92.167	737,336	884,232
ソフトバンク	800千USD	94,087,980	95.643	765,144	7,637,915
楽天グループ	800千USD	111,656,079	101.429	811,432	△ 3,776,195
		302,888,648			
野村証券					
楽天グループ	800千USD	91,145,534	79.500	636,000	△ 6,589,334
ピー・エヌ・ピー・パ	800千USD	94,370,808	82.500	660,000	△ 6,623,808
		185,516,342			

※評価損益算定の為替レートは、12/30 三菱モルガンスタンレー証券残高明細掲載の132.95円/ドル使用。

## 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書

(1) 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載しているため、省略する。

(2) 引当金の明細

引当金は計上していない。

# 財産目録

令和4年12月31日現在

(単位：円)

科 目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現 金	手元現金	運転資金として	94,398
普 通 預 金	横浜銀行 逗子支店	運転資金として	2,357,197
前 払 金	三菱UFJモルガンスタンレー証券	楽天債券購入時経過利息	214,420
前 払 費 用	野村証券	投資顧問報酬令和5年1月～2月分	518,318
		流動資産合計	3,184,333
<b>2 固定資産</b>			
<b>(1)基本財産</b>			
普 通 預 金	横浜銀行 逗子支店	運用益を公益目的事業の財 源として使用している	5,840,261
	三菱UFJ銀行		1,596,133
投 資 有 価 証 券	三菱UFJモルガンスタンレー証券		488,784,071
	野村証券 自由が丘支店・SMA		490,463,745
		基本財産合計	986,684,210
<b>(2)特定資産</b>			
奨 学 金 事 業 資 産	三菱UFJ銀行	基本財産からの運用益であ り、事業資金に充当する	8,275,953
	野村証券 MMF		3,138,285
	各証券会社	未収利息のうち当期期間分利息	6,016,100
		特定資産合計	17,430,338
		固定資産合計	1,004,114,548
		資 産 合 計	1,007,298,881
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未 払 金	令和4年度分奨学金 10-12月分	6万円×3か月×4人	720,000
	投資報酬10-12月分	三菱UFJモルガンスタンレー証券助 言報酬	256,520
		流動負債合計	976,520
<b>2 固定負債</b>			
		固定負債合計	0
		負 債 合 計	976,520
<b>III 正味財産の部</b>			1,006,322,361


# 監査報告書

令和5年2月23日

一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団

理事長 規矩大義 殿

一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団

監事 青山 裕治 

私監事は、当法人の令和4年1月17日から令和4年12月31日までの事業年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

私監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書並びに財産目録)について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

令和5年度一般財団法人逗子市渡邊利三奨学金財団事業計画  
(令和5年1月1日から令和5年12月31日まで)

1 活動内容

本財団は、国内外を問わずリーダーとして活躍したいという志を持つ、経済的理由により就学困難な逗子市在住の若者に大学就学のための奨学金を支給し、もって、グローバルな視野を持つ人材の育成及び修学の機会の確保に寄与することを目的として、奨学金支給事業を行います。

2 奨学金受給者の募集・選考について

(1) 募集 令和5年3月から5月

(2) 選考 令和5年5月から6月

新規奨学生は、1年生、3年生、4年生とし、各学年の募集人員は5人とします。

継続奨学生に欠員が生じた場合は追加募集を行います。

奨学金受給者決定後、認定証授与式を開催します。

3 奨学金の給付

支給金額は一人当たり年額72万円（9月と3月の年2回払い）とします。

区分	奨学生人数	支給金額	備考
新規奨学生 (1, 3, 4年生)	15人	8,100,000円	60千円×9月 <sup>*1</sup> ×15人
継続奨学生 (2年生)	5人	3,600,000円	60千円×12月 <sup>*2</sup> ×5人
合計	20人	11,700,000円	

\*1 新規奨学生は4月から12月までの9月分

\*2 継続奨学生は1月から12月までの12月分

4 理事会・評議員会・選考委員会の開催予定

令和5年2月 第1回理事会

令和4年度決算の承認、令和5年度奨学金受給者募集要項の決定

令和5年2月 第1回評議員会

令和4年度決算の承認

令和5年5～6月 奨学金受給者選考委員会（3回開催）

令和5年6月 第2回理事会



令和5年度奨学金受給者の決定

令和5年11月 第3回理事会

令和6年度事業計画及び予算の承認

令和5年12月 第2回評議員会

令和6年度事業計画及び予算の承認

## 5 公益認定の取得

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律に準拠し、令和5年度において、公益財団法人の認定取得を予定します。

## 令和5年度 収支予算書

(正味財産増減計算ベース)

令和5年1月1日から令和5年12月31日まで

(単位：円)

科目	当年度
<b>I 一般正味財産増減の部</b>	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
① 基本財産運用益	
基本財産受取利息配当金	0
指定正味財産からの振替額	21,027,000
② 受取寄附金	
受取寄附金	0
経常収益計	21,027,000
(2) 経常費用	
事業費	12,010,000
支払奨学金	11,700,000
旅費交通費	10,000
通信費	40,000
消耗品費	100,000
賃借料(会場費)	100,000
支払手数料	30,000
会議費	4,000
雑費	26,000
管理費	9,017,000
旅費交通費	50,000
通信費	5,000
業務委託費	100,000
有価証券運用手数料	5,600,000
消耗品費	70,000
会議費	10,000
諸会費	72,000
租税公課	3,100,000
雑費	10,000
経常費用計	21,027,000
当期経常増減額	0
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
業務委託費(公益移行費用)	660,000
経常外費用計	660,000
当期経常外増減額	△ 660,000
当期一般正味財産増減額	△ 660,000
一般正味財産期首残高	7,701,000
一般正味財産期末残高	7,041,000
<b>II 指定正味財産増減の部</b>	
基本財産運用益	20,000,000
一般正味財産への振替額	△ 21,027,000
当期指定正味財産増減額	△ 1,027,000
指定正味財産期首残高	1,010,000,000
指定正味財産期末残高	1,008,973,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>1,016,014,000</b>